

『2011年「電力線通信（PLC）」に関する今後5カ年（2012年度～2016年度）の対象セグメント別の普及シナリオ予測【特別企画調査】』

報道関係者各位

平成23年10月13日
株式会社クロス・マーケティング
(東証マザーズ 3629)

『2011年「電力線通信（PLC）」に関する今後5カ年（2012年度～2016年度）の対象セグメント別の普及シナリオ予測【特別企画調査】』を販売開始

～大分類21セグメントの用途・適用エリア別×公開統計の抽出ならびに、
公開統計をベースとした「Japan-VALS2」普及予測ロジックによるトップダウン
式潜在市場規模算出～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 東京都中央区）は、株式会社ESP総研（代表取締役 村岡 正悦 東京都豊島区）がまとめたレポート、『2011年「電力線通信（PLC）」に関する今後5カ年（2012年度～2016年度）の対象セグメント別の普及シナリオ予測【特別企画調査】』を販売開始しました。

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=675

■■ 商品概要 ■■

I. 要約・結論 編

II. 潜在市場規模算出 編

III. 公開統計抽出 編

IV. 基本ロジック・普及予測根拠 編

※全文はこちらをご覧ください。

http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/20110930_D-1109-ES-1712-W1.pdf

■■ 調査概要 ■■

【調査対象】

Web上にて「電力線通信（PLC）」と言及している当該事業者（当該プレイヤー）
・キーマンならびに知見者、研究者など。

【調査方法】

株式会社ESP総研専門調査員による訪問ヒアリング、電話でのヒアリング並びにメールによる追加的な情報収集、同社内データベースの活用により調査・分析を行った。

日本国内において、「電力線通信（PLC）」に関わる大部分のキーマンから回答を頂き、集計・分析に至った。

【調査&レポート期間】

[2010年11月18日](#)（取材依頼開始）～[2011年1月31日](#) まで深堀調査（訪問取材、電話にてフォロー取材）を実施した。その後、さらに調査対象を拡げ（電力線通信＜PLC＞×知見者、研究者など）、加えて公開統計収集を含む情報収集も実施した。その後レポートिंग（集計&分析）を実施し、[2011年9月27日](#) に集計&分析ならびにコメント化が終了した。

■■ 目次概要 ■■

I. 要約・結論 編

1-1) 電力線通信ビジネス×対象セグメントの抽出方法

1-2・3) 電力線通信ビジネス×対象分野シェア

※抽出件数（合計） 410「テーマ（分野）」の集計&分析

大分類×13セグメント 別シェア・ランキング順位

2) 対象分野：大分類13（小分類109）セグメントにおける電力線通信ビジネス
潜在市場規模（5カ年：2012年度～2016年度）推移・普及予測（TOTAL）

3) 対象セグメント：大分類13セグメント別潜在市場規模ランキング（金額ベース）

(1-1) 楽観シナリオ【2012年度 予測】 1・2

(1-2) 楽観シナリオ【2016年度 予測】 1・2

(2-1) 悲観シナリオ【2012年度 予測】 1・2

(2-2) 悲観シナリオ【2016年度 予測】 1・2

4) 日本市場における電力線通信ビジネス×適用分野 マトリックス俯瞰図

（大分類／中分類／小分類／合計抽出件数／普及予測テーブル・ランク（A～D））

5-1・2) 「電力線通信ビジネス×システム提供×対象エリア：大分類13セグメント×今後5カ年の潜在市場規模予測

（2012年度～2016年度）＜数量ベース／金額ベース＞

11. 潜在市場規模算出 編

1. 電力線通信ビジネス×セグメント（大分類13セグメント／小分類109セグメント）別潜在市場規模推移・予測 TOTAL

1) 対象分野：大分類13セグメントにおける電力線通信ビジネス潜在市場規模推移・普及予測（TOTAL）

2. 電力線通信ビジネス×セグメント別 潜在市場規模推移・予測×最重要ターゲット（大分類13セグメント／小分類109セグメント）別

※スマートグリッド・エネルギー分野

- 1-1) スマートメーターの普及台数
- 1-2) 電力計測器の数（電圧・電流・電力測定器）
- 1-3) 発電所の数
- 1-4) 電力メーター
- 1-5) 住宅用太陽光発電システム
- 1-6) 太陽光発電用パワーコンディショナ
- 1-7) ガスメーター、水道メーター

※一般家庭分野

- 2-1) 住宅、集合住宅（総住宅数）
- 2-2) マンション
- 2-3) 照明（白熱灯器具／放電灯器具／自動車用器具）
- 2-4) 白物家電×冷蔵庫
- 2-5) 白物家電×洗濯機
- 2-6) 白物家電×エアコン
- 2-7) 白物家電×電子レンジ
- 2-8) 白物家電×洗濯乾燥機
- 2-9) デジタルAV機器（民生用電子機器）
- 2-10) 情報家電、ネットワーク家電
- 2-11) デジタル家電
- 2-12) ガス給湯器（給湯単能機、ふろ給湯器、給湯暖房機）
- 2-13) 電気式給湯器
- 2-14) ゲーム機
- 2-15) 換気扇、換気設備（換気設備）
- 2-16) ダクト式換気システム
- 2-17) IPTV
- 2-18) 動画対応IPTV
- 2-19) インターホン

※産業・工業分野

- 3-1) 製造業事業所
- 3-2) 大規模工場
- 3-3) 金属工作機械
- 3-4) 計測器、測定器
- 3-5) 生産ライン（FAカメラ・マシンビジョン）
：マシンビジョン（飲料食品向け+農林水産向け+医薬品向け 用途）
- 3-6) 産業用ロボット

※インターネット分野

- 4-1) レーザープリンタ
- 4-2) バーコードプリンタ
- 4-3) デジタル複合機（マルチファンクションプリンタ）
- 4-4) IP電話
- 4-5) x86サーバ
- 4-6) パソコン
- 4-7) ネットワークカメラ

※ビル・企業分野

- 5-1) オフィスビル
- 5-2) 事業所
- 5-3) スポーツ施設
- 5-4) 公園・遊園地・テーマパーク
- 5-5) 学習塾
- 5-6) 娯楽施設（パチンコ店）
- 5-7) 娯楽施設（ゴルフ場）
- 5-8) 娯楽施設（映画館）
- 5-9) 介護施設
- 5-10) 温浴施設
- 5-11) 社会教育施設
- 5-12) テレビ会議システム
- 5-13) ビジネスプロジェクター（液晶+DLP+LCOS）
- 5-14) 業務用エアコン
- 5-15) 情報機器（情報端末機器）
- 5-16) ICカード
- 5-17) バイオメトリクス
- 5-18) 国内サーバ（PCサーバ、UNIXサーバ中心）
- 5-19) 給与住宅（社員寮含む）
- 5-20) 社員寮、学生寮（会社や学校などの寮・寄宿舍）

※防犯・セキュリティ分野

- 6-1) ネットワークカメラ
- 6-2) E A S機器
- 6-3) 火災警報器の検定数、鑑定数

※輸送機器分野

- 7-1) 自動車の保有台数（軽自動車を含む）
- 7-2) トラック
- 7-3) バス（乗合バス+貸切バス）
- 7-4) タクシー・ハイヤー
- 7-5) 船舶
- 7-6) 電気自動車
- 7-7) ハイブリッド車
- 7-8) 商用車向けテレマティクスサービス
- 7-9) 車載情報端末
- 7-10) ETC車載機+多機能車載機

※教育分野

- 8-1) 小学校
- 8-2) 中学校
- 8-3) 高等学校
- 8-4) 専修学校
- 8-5) 各種学校
- 8-6) LAN接続教室数
- 8-7) 学校×コンピュータ周辺機器
- 8-8) 学校×教室など

※商業分野

- 9-1) 百貨店
- 9-2) 総合スーパー
- 9-3) コンビニエンスストア
- 9-4) ショッピングセンター
- 9-5) ファーストフード店舗
- 9-6) コインランドリー店舗
- 9-7) コインパーキング市場（無人駐車場）
- 9-8) 駐車場等
- 9-9) 自動販売機
- 9-10) アミューズメント施設
- 9-11) ホテル
- 9-12) ファミリーレストラン
- 9-13) POS端末
- 9-14) POSターミナル
- 9-15) 業務用冷蔵庫

※医療分野

- 10-1) 医療施設
- 10-2) グループホーム
- 10-3) 遠隔医療システム（施設数）
- 10-4) 遠隔放射線診断支援サービス
- 10-5) 遠隔病理診断支援サービス

※電子自治体

11-1) オンライン利用件数

※制御・通信分野

12-1) リモート監視関連 (ZigBeeモジュール)

12-2) 人感センサ

※農業分野

13-1) 施設園芸農家

13-2) 畜舎及び家きん舎

III. 公開統計抽出 編

※スマートグリッド・エネルギー分野×対象

(1-1) スマートメーターの普及台数

(1-2) 電力計測器

(1-3) 発電所

(1-4) 電力メーター

(1-5) 住宅用太陽光発電システム

(1-6) 太陽光発電用パワーコンディショナ

(1-7) ガスメーター、水道メーター

(1-8) スマートハウス、スマートビルディングの市場規模

(1-9) エネルギーシステム機器の市場規模

(1-10) エネルギーマネジメント関連の市場規模

※一般家庭分野×対象

(2-1) 住宅、集合住宅

(2-2) マンション

(2-3) 照明

(2-4) 白物家電 (冷蔵庫・洗濯機・エアコン・電子レンジ・乾燥機)

(2-5) デジタルAV機器

(2-6) 情報家電、ネットワーク家電

(2-7) デジタル家電

(2-8) 温水給湯設備、温水器

(2-9) ホームネットワーク関連の市場規模

(2-10) ゲーム機

(2-11) オンラインゲーム、VOD (ビデオオンデマンド) の市場規模

(2-12) 換気扇、換気設備 (1) (2)

(2-13) IPテレビ (1) IPTV契約件数 (2) 動画対応IPTV出荷台数

(2-14) インターホン、ドアホン

(2-15) HDTV (薄型テレビ)

(2-16) ホームオートメーションの市場規模

※産業・工業分野

- (3-1) (1) 製造業全事業所 (2) 大規模工場
- (3-2) 工作機械の数×金属工作機械
- (3-3) 工作機械の市場規模
- (3-4) 産業機械の市場規模
- (3-5) 測器、測定器の数
- (3-6) 生産ライン (FAカメラ・マシンビジョン) の数
- (3-7) 産業オートメーション
- (1) プロセスオートメーション用計測制御機器の市場規模
- (2) 産業用ロボットの数

※インターネット分野

- (4-1) プリンタ
 - (1) レーザープリンタ
 - (2) バーコードプリンタ
 - (3) デジタル複合機
- (4-2) IP電話の市場規模
 - (1) 法人向け
 - (2) 一般向け (加入者数：数量ベース)
 - (3)
- (4-3) サーバの数
 - (1) x86サーバ (数量ベース)
 - (2) サーバの市場規模
- (4-4) パソコン
- (4-5) インターネット機器 (1) ルーター
- (4-5) インターネット機器の市場規模 (2)
- (4-6) IPカメラ、ネットワークカメラ
- (4-7) モバイルマルチメディアサービスの市場規模

※ビル・企業分野

- (5-1) オフィスビル
 - (1) 全国主要都市部
 - (2) 面積
- (5-2) 事務所、事業所の数
 - (1) 数量ベース
 - (2) 商業事業所
- (5-3) 施設
 - (1) スポーツ施設、公園・遊園地・テーマパーク、学習塾
 - (2) パチンコ店
 - (3) ゴルフ場
 - (4) 映画館

- (5) 介護施設
- (6) 温浴施設
- (7) 社会教育施設
- (5-4) 会議システムの数（テレビ会議システム）
- (5-5) プロジェクター（ビジネスプロジェクター）
- (5-6) ビル空調、暖房
- (5-7) 情報機器（OA機器、情報通信機器）の市場規模（1）
- (5-7) 情報機器（情報端末機器）（2）
- (5-8) 入退室管理システムの市場規模
- (1) 数量ベース
- (2) ICカード
- (3) バイオメトリクス（生体認証）
- (5-9) 企業向け無線LANの市場規模
- (5-10) ビル管理システム（BEMS）の市場規模
- (5-11) オフィスネットワーク（関連機器）
- (5-12) センサーネットワークの市場規模
- (5-13) 賃貸ビルの市場規模（床面積：数量ベース）
- (5-14) 給与住宅（社員寮含む）（1）
- (5-14) 社員寮、学生寮（2）

※防犯・セキュリティ分野

- (6-1) 防災監視警報システムの市場規模
- (6-2) 監視カメラの数
- (6-3) セキュリティシステム
- (1) セキュリティ設備の数（EAS機器）
- (2) セキュリティ設備の市場規模
- (6-4) 住宅用火災警報器の市場規模
- (6-5) 火災警報器、ガス検知器の数

※輸送機器分野

- (7-1) 自動車の保有台数
- (7-2) 自動車、トラック、バスの販売台数
- (7-3) バスの数
- (7-4) タクシー・ハイヤーの数
- (7-5) 船舶の数
- (7-6) 電気自動車の数
- (7-7) ハイブリッド車の数
- (7-8) 車載用電子機器の数
- (1) 商用車向けテレマティクスサービス端末
- (2) 車載端末
- (3) ETC車載機

※教育分野

- (8-1) 学校の数

- (1) 小学校
- (2) 中学校
- (3) 高等学校
- (4) 専修学校
- (5) 各種学校
- (8-2) 学校内LANの数
 - (1) 設置学校数・LAN接続教室数、コンピュータ数
 - (2) 設置学校数・LAN接続教室数、コンピュータ数
- (8-3) 学校内LANの数
 - (1) コンピュータ周辺機器数
 - (2) コンピュータ周辺機器数
- (8-4) インターネット授業（e-ラーニング）の市場規模

※商業分野

- (9-1) 店舗、スーパーマーケット、コンビニエンスストアの数
- (9-2) ショッピングモール、ショッピングセンター（内テナント）の数
- (9-3) ファーストフード店舗の数
- (9-4) コインランドリー店舗の数
- (9-5) ランドリー機械の市場規模
- (9-6) 駐車場、無人駐車場の累計稼働台数
- (9-7) 自動販売機の普及台数
- (9-8) ゲームコーナー（アミューズメント施設）の数
- (9-9) ホテルの数
- (9-10) 倉庫の稼働数
- (9-11) ファミリーレストランの数（店舗数）
- (9-12) POS端末の数
 - (1) 数量ベース
 - (2) POSターミナル
- (9-13) 業務用冷蔵庫、冷凍庫の数

※医療分野

- (10-1) 病院の数
- (10-2) グループホームの数
- (10-3) 遠隔教育（通信教育）の市場規模
- (10-4) 遠隔医療の数
- (10-5) 遠隔検診の数

※電子自治体

- (11-1) 電子自治体の数（利用件数、戸籍システム導入自治体数）

※制御・通信分野

- (12-1) 制御機器、センサーの市場規模
- (12-2) 遠隔監視の市場規模
- (12-3) センサーの市場規模
- (1) MEMSセンサ
- (2) 車載用電流センサの市場規模予測
- (3) 光電センサ
- (4) バイオセンサ
- (5) 人感センサ

※農業分野

- (13-1) ビニールハウス、温室の数
- (13-2) 畜舎の数

IV. 基本ロジック・普及予測根拠 編

- (1) 電力線通信ビジネス×全体市場に占めるビジネスモデル別比率推移
(2009年度～2013年度)
- (2) 電力線通信ビジネス×平均実績価格 裏付け (1) (2)
- (3) 電力線通信ビジネス×潜在市場規模算出 (今後5カ年での普及予測) –
「Japan-VALS2」アプローチ
- (4) 「Japan-VALS2」アプローチ×大分類セグメント (13種類) 別 普及
予測率 (%) ×テーブルMAP (1) ～ (4)

※詳細目次はこちら

http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/20110930_D-1109-ES-1712-W2.pdf

■■ 概要 ■■

資 料 名 : 2011年「電力線通信 (PLC)」に関する今後5カ年 (2012年度
～2016年度) の対象セグメント別の普及シナリオ予測

【特別企画調査】

発 刊 日 : [2011年9月28日](#)

調査・発行 : 株式会社ESP総研

販 売 : 株式会社クロス・マーケティング

体 裁 : A4/362ページ

頒 価 :

■製本+CD-ROM 997,500円 (本体950,000円、消費税47,500円)

※各別途送料 500円

※オンデマンド印刷

詳細ページ : http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=675

■■ 購入に関しまして ■■

【お申し込み方法】

上記URLよりお申し込み下さい。

【お支払い方法】

法人様・・・銀行振込みの後払いとなります。

請求書と納品書をお送りいたしますので、振込み期日までに指定口座へお振込みください。

個人様・・・銀行振込みの前払いとなります。

お申し込み後に請求書をお送りいたします。

ご入金を確認されましてから、商品を発送いたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティングについて ■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を、主にインターネットを活用して収集するマーケティングリサーチ会社です。

生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。

調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティング 会社概要 ■■

名称：株式会社クロス・マーケティング

本社所在地：[東京都中央区銀座8丁目15番2号](#) 銀座COMビル6F

代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹

設立：[2003年4月](#)

URL：<http://www.cross-m.co.jp/>

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング

Cross Shop 販売窓口担当

Tel：03-3549-1319

Fax：03-5565-1555

Mail：cs-info@cross-m.co.jp

Facebook ⇒ <http://www.facebook.com/pages/Cross-Shop/164004066984033>

twitter ⇒ http://twitter.com/cross_CS